



HALLOWEEN



「ハロウィン🎃」とは、キリスト教の諸聖人に祈りを捧げる祝日の前夜祭として行われるヨーロッパ発祥のお祭りです。

秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えするとともに悪霊を追い払うお祭りで、日本でいえばお盆にあたる行事になります。

現在は10月31日がハロウィンとして定着していますが、正確な期間は10月31日～11月2日でキリスト教ではこの期間、この世に戻ってくる死者の魂を慰める行為を行っています。

ハロウィンの起源は、古代ケルト民族のドルイド教で行われていた「サウィン祭」といわれています。

古代ケルトでは11月1日が新年とされ、大晦日にあたる10月31日の夜に先祖の霊が家族に会いに戻ってくると信じられていました。

しかし、悪霊も一緒にやって来て、作物に悪い影響を与えたり、子供をさらったり、現世の人間たちに悪い事をするといわれていました。

そこで人々は悪霊を驚かせて追い払うことを思いつき、仮面をかぶったり、仮装をしたりしたといわれています。

ハロウィンのシンボルとしてよく目にするのが、目と口と鼻をくり抜いて中にキャンドルを灯したランタン🎃、このランタンには「ジャック・オー・ランタン」という名前がついています。

ジャックとはアイルランドの物語に登場する男の名前で、生前悪い事ばかりしていたジャックは魂を取ろうとやって来た悪霊を騙したため、地獄に落ちることもできず、死んだ後もランタンに火を灯して闇夜を歩き続けたというお話です。

日本では家を周り、お菓子をもらうという風習がありませんが、家族や友達などとのハロウィンパーティーで、お菓子を交換し合うのも楽しいと思います。